

1 日時及び場所

令和3年2月2日 午前9時30分から10時15分 本庁4階 大委員会室

2 出席者

本部長：市長 副本部長：副市長、教育長
本部長：総務部長、企画財政部長、福祉部長、健康子ども部長、市民環境経済部長、都市建設部長 会計管理者、教育部長、 議会事務局長、白井消防署長
関係課長等：総務課長、秘書課長、財政課長、企画政策課長、公共施設マネジメント課長、高齢者福祉課長、保育課長、生涯学習課長、危機管理課長 市民活動支援課長
（事務局） 健康課長、健康課職員

3 議事概要

本部長より

新聞等で報道のとおり、本日緊急事態宣言が3月7日まで延長される可能性が高い。今後の国の方針や県からの要請内容等を踏まえて、対応を検討したい。

現状として、市の感染者数は239人、1万人当たりの感染者数37.84人で2週間前よりも下がっている。富里市が多いのはクラスターが発生したことによるもの。市についても、2施設のクラスターが影響している。死亡者の12人中10人がクラスター関連によるもの。今後、新型コロナ感染症への効果的な予防策、対策を考えていかななくてはならない。特に高齢者施設関連の業務に対し、クラスター、感染者を出さないことが重要と考えている。

（1）緊急事態宣言が延長された場合の対応について

【公の施設関係】

宣言が延長された場合も、担当課としては現状の対応を継続していきたい。前回の対策本部会議の時点以降の近隣の市町の変更点としては、公民館については、聞き取りしたうち3市が対応を強め閉館している。社会体育施設についても閉館している。他2市等は変更していない。

各センター利用者からの意見としては、特にないセンターもある一方、公民館を閉めなくていいのかという意見を多くいただいているセンターもある。

各センターの12月と1月の利用状況を比較すると、利用件数が30～40%減、1月のキャンセル件数が増加していることから、市民自らの判断で、利用を控えていることが現れている。

感染状況や県の要請等により施設の利用制限を検討する必要がある。
⇒今後の県の要請、利用者の声を踏まえ、今後の対応を検討し、次回の対策本部会議で決定する。

【保育園】

保育園は通常どおりの対応をしている。周辺6市に確認をした。うち2市については家庭での保育のお願いをしているとのことだが、登園率については変化ないようだ。他市の動向を踏まえ、検討を進める。

【小学校】

日常の消毒等を今までどおり実施している。家庭内感染の疑い事例があり、市独自のPCR検査の準備を進めたが、実施しないで済んでいるケースが多い。

【総務課】

市職員で1月22日に感染者が発生した。1月22日の夕方に発熱（元々この日は休暇を取っていた）。解熱剤など内服したが、症状が治まらず26日にPCR検査を受け、28日に陽性が判明した。

保健所の調査では、発症日の2日前からの行動歴の確認があり、職場での濃厚接触者はいないという保健所の判断となった。念のために、近くにいた職員は体調が悪い場合等は早めに休暇を取得し、診察を受けるようにする。

この事例から、発熱前2日間が濃厚接触に関連することとなるため、普段の行動、特にマスクを外したときは会話を慎むことや、症状があればすぐに休んで受診する等を徹底することが大切。所属長においては職員の年次休暇の取得等にも配慮願う。

保健所の調査結果が出るまで時間がかかる。周辺にいた職員（2メートル以内）または、マスクを外して15分以上会話をしていただなどの場合は、濃厚接触者の可能性がある判断される場合もあることから、自宅待機をしてもらうこととした（今回は2名）。濃厚接触の判断が出た場合は、それ相応の対応となるが、今回は濃厚接触ではなかったとの判明後に通常どおりの出勤となった。

緊急事態宣言が延長となった場合の職員体制

- ・分散配置の関連は東庁舎地下については3月7日まで利用可能だが、2月17日のみ利用不可。
- ・本庁舎会議室保健福祉センターについても3月7日まで利用可能。

質問：今回、職員から陽性者が出たことで、周囲の職員から検査をやってもらいたいという話はなかったのか

回答：特になかった。

【議会】

8日に議会運営委員会の予定、22日が最終日となっているが前倒しを検討。

一般質問については、自粛の方向となっている。

予算説明については、全体の時間を圧縮する努力をお願いしたい（特に委員会）。

説明は全庁的に統一的な内容で説明をするようお願いしたい。

【確定申告】

通常の確定申告は実施しない。

場所については、検討中。開けるという決定はしている。

（本部長より）予防接種が始まった場合、予防接種が最優先と考え対応をするように。

【選挙】

選挙は通常とおりということでもいいか ⇒ そのとおり

(2) その他

【防災行政無線】

防災行政無線での周知について、子どもの声で放送を行うことを検討している。

流山市、多古町が実施をしている。

危機管理課の案

- ・緊急事態宣言が延長された時点で実施し、緊急事態宣言期間中のみと考えている。

- 現在の午前中の放送から、午後 3 時 30 分へと変更し、子どもにも聞いてもらえる時間帯とする。
- 4 週間の実施を考えているので、市役所に近い学校 4 校の代表者に吹き込みを依頼。人選は学校にお願いする。
- 市職員が学校へ迎えに行き、吹き込み後に自宅へ送ることを検討している。
- 謝礼については秘書課と検討する。

質問：送迎の関係について 学校の先生は子供を送迎できないという話もあるが、市の職員が送迎するのではなく、ご家庭で送迎をすることは可能か。

回答：家庭に負担をかけることとなる。話をするということではできるが。

⇒市の運転手が実施をすることを検討する。知らない大人だと不安かもしれないので、教職員も一緒に乗るように対応をしたい。

【コロナウイルスワクチンの現状】

国の内容が日々変化している状況となっているが、現状の内容を説明。
薬事承認によりスケジュールが変動される。

- 薬事承認されているワクチンは現状ない。
- 対象者は未定 ⇒ 薬事承認により変動
- 住民票のある市町村で実施
- 2回接種する。
- 医療従事者 先行接種2月、3月からその他の医療従事者
- 3月中旬下旬 ⇒ クーポン券の発行
- 4月 65歳以上の接種開始。3カ月で65歳以上の接種を完了
- 64歳以下については現状未定。
- ワクチンは ファイザー、モデルナ、アストラゼネカの3種類
- 接種の会場は病院と診療所等を検討中
- 1月22日に臨時議会で予算は確定
- 市民の接種費用の負担はない（無料）
- 完全予約制とし、ホームページ上の予約とコールセンターでの電話予約を行う
- クーポン券の発送と同時にコールセンターを設置予定。

⇒市民の関心が高い部分で、各課へも市民からの問い合わせがあることが見込まれるため、情報共有のボックスを作り聞かれたら答えられるようにしてほしい。

※次回の対策本部会議

今日、緊急事態宣言が延長される可能性が高く、その後、県の要請内容や他市の状況等も踏まえ、市としての対応を決定するため、対策本部会議を開催することとする。